

pear audio

analog turntable **Robin Hood SE**
Tonearm **Cornet 1**



— 基本理念 —

「最先端技術とは真逆の、原点への回帰」

「物量投入でなく、最適素材の選定とそのシンプルな組み合わせで最高のパフォーマンスを得る事」



Analog Turntable Robin Hood SE

余分な振動を与えない、必要にして最低限なトルクのモーターを採用

ネーミングに込められたオマージュ

Robin Hood SE は故・トム・フレッチャー氏の設計思想を基にピーター・メゼックが開発した pear audio のエントリーモデルです。その名前はトム・フレッチャー氏が中世の伝説上の人物ロビン・フッドで有名な地において「ノッティンガム・アナログ・スタジオ」を創立した事に由来しており、氏の功績やアナログ・オーディオへの思いに敬意を表し命名されました。

静けさを実現するモーターへのこだわり

レコードの音溝に刻まれた全てを再現するために必要なものは「静粛性（静けさ）」である。その「静けさ」を獲得するための絶対条件が、“余分な振動を与えない、必要にして最小限なトルクかつローノイズなモーター”の採用でした。起動時のトルクをも持たせていないため、作動開始には手廻しによるサポートを必要とします。ターンテーブル本体とは分離した別筐体にモーターを格納し、かつ双方が接触しない事で「完全な静けさ」を目指しました。不要な共振を極力抑える為にターンテーブル本体も二重構造とし、ベルトにも耐振性の高いシリコン材を採用しています。

理想のアナログ再生を具現化する筐体設計

本体素材には天然のバルトバーチ材を使用し、12層に積層された18mm厚ボードを2段に重ねた構造になっています。2枚のボード間には制振性の高い特殊シリコン樹脂を使用し組み合わせて共振を抑えており、天然木材による優れた音響特性を發揮します。本体は内部損失の高い POM（ポリオキシメチレン）材の支柱3点でリジッドに支持されます。

プラッターは厚さ29mm、重さ6kgに及ぶ削り出しの高剛性アルミニウム合金製。そのプラッターのベルト接触部にはガイド溝を備える事でプーリー位置を設定し易い構造と、長時間の使用でも安定した滑らかな回転が得られます。ステンレス製プラッター・シャフトは真鍮製軸受で高精度に保持されます。

33/45回転の速度切替はプーリーの高さをかけ替えることで行い、50Hz/60Hzの電源周波数切替はプーリーの交換により行います。本体は気品溢れる美しいラッカー仕上げを施した特別な「ボルシェ・バーガンディ」色。アームレスモデルとアーム付モデルの2種類をラインナップし、別売で本体ごと覆うタイプの専用ダストカバーをご用意しています。

10inch Straight Tonearm **Cornet 1**



シンプルさを極めたコルネット・ワン

10インチ ストレート型トーンアーム

故・トム・フレッチャー氏によって基本設計された『Space Arm』にさらなる進化と最高のパフォーマンスを発揮できるよう発展させた集大成が、この“Cornet 1” トーンアームです。

“Cornet 1”にはトレース・アングルを最適化するため、様々な技術が投入されています。

特殊な製法により製造されたカーボンファイバー製トーンアーム部のジョイントにはシリコン素材を充填。一般的なシリコン素材は粘りがあり流動性が高いため馴染むまでに多少の時間を要することがあり、そのため再生中に音が若干変化することがありますが、“Cornet 1”には流動性を抑え時間をかけずに音が馴染むバランスに優れた粘性を備えた、特製シリコンを使用しています。

また、特殊加工のカーボンファイバー素材によりアームの安定性・共振制御を高め、これまでのトーンアームにはなかった高い剛性を有しています。

カウンターウェイトには多くのユニビポット・トーンアームと同じく偏心カウンターウェイトを使用し、適切なレコードトレース能力を確保しています。それぞれの素材・部品の選択と組み合わせに細心の注意を払うことで、高周波における相挙動など位相の誤差を限りなくゼロに近づけたトーンアームが完成しました。

指かけをあえて配しないのは、指かけによりトーンアームのバランスが崩れ、制御の効かない微細な共振がヘッドシェルに拡散するのを防ぐためです。

※ カートリッジは付属しません。



別筐体独立モーター



pear audio analogue

ペアー・オーディオ・アナログ社

pear audio analogue 社は、イタリア共和国の隣に位置する中欧スロヴェニア共和国の首都リュブリャナに工房を構えています。熱心なオーディオ・ファイルであり、40 年来ハイファイ・オーディオ機器やターンテーブル制作に携わってきた Peter Mezek(ピーター・メゼック)により設立されました。ピーター・メゼックは 1985 年に革新的な技術を使用したリニアトラッキング方式のターンテーブルを Jiri Janda(ジリ・ジャンダ)氏と共同で開発し、非常に大きな注目を集めます。

それ以来ピーター・メゼックはアナログ・ターンテーブルの技術革新とパフォーマンスの向上のために、多くの製品とその部品やデザインの細部に至るまで研究を重ねていました。そんな中、ピーター・メゼックに最も影響を与えたのは「ノッティンガム・アナログ・スタジオ」を創出した故・Tom Fletcher(トム・フレッチャー)氏のアナログ・ターンテーブルへの設計思想と技術アプローチでした。

トム・フレッチャー氏の製品を聴いたピーター・メゼックは、他のターンテーブルでは再現できなかった素晴らしい音楽性・リアリズムに多大な感銘を受けたのです。

2005 年、トム・フレッチャー氏はノッティンガム・アナログ・スタジオを退き、その後自身の設計思想を昇華させたターンテーブル「KID」シリーズを設計しました。その「KID」シリーズを実際に製造することになったのが pear audio analogue 社であり、pear audio においてピーター・メゼックとトム・フレッチャー氏は更なる探求を続け、ターンテーブルの基本原理に戻り究極の音を完成させたのです。

トム・フレッチャー氏は 2010 年に逝去されましたが、アナログ再生への思い・アイデア・技術とその理念が途絶えないようピーター・メゼックにバトンが引き継がれ、pear audio プロダクツとして新しい製品を提案し続けています。

Specifications

- 形式
- 駆動方式
- モーター
- 回転数
- 装着可能アーム
- 寸法
- ブラッター重量・素材
- 総重量
- 希望小売価格

Robin Hood SE

- アームレス・ターンテーブル
- ベルトドライブ
- 極小トルクタイプのシンクロナス・モーター
- 33-1/3、45rpm 2 段プーリー・架替式
- ~10 インチまでのアーム 1 本
- W425 × D355 × H145^{※1}mm
- ※1 Cornet 1 装着時のアーム頂点
- 6kg、アルミニウム合金製
- 11kg^{※2}
- ※2 Cornet 1 含む
- Robin Hood SE ¥235,000(税別)
- Robin Hood SE / Cornet 1 ¥390,000(税別)

Cornet 1

- 形式
 - パイプ部素材
 - ピボット
 - スピンドル・ピボット間
 - 適合カートリッジ重量
 - 希望小売価格
- ユニポット・スタティックバランス型
10 インチ・トーンアーム
特殊製法カーボンファイバー
ワンポイント・ベアリング方式
222mm
6~12.5g
¥155,000(税別)
※³ カートリッジは付属しません。

Robin Hood Dust Cover

- 寸法
 - 希望小売価格
- 外寸 W456 × D390 × H160 mm
¥34,000(税別)
※⁴ 装着するトーンアームのサイズにより使用できないことがあります。

記載内容は 2017 年 4 月現在のものです。仕様および外観は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

pear audio analogue 製品 輸入販売元

NOAH 株式会社 / AP

112-0013 東京都文京区音羽1-1-7 正進社ホールディングスビル4階
TEL 03-6902-0941 FAX 03-6902-0944 <http://www.noahcorporation.com>